

開発事例【デマンド監視システム】

概要

高圧受電設備を利用する顧客を対象とし、取引用計器からのサービスパルス(電力量パルス)を専用CTにて計測。

時限毎の需要電力(デマンド)を予測し、管理目標電力に対して超過が予想される場合に、警報表示、外部制御(ON/OFF)を行う。

デマンド、警報に関する情報はデマンド監視装置に蓄積され、必要に応じてFOMA通信及びUSBメモリにより収集が可能。

業務内容

エンベデットシステムの開発

顧客要求より仕様検討を実施し、ソフトウェア/ハードウェアの開発を実施。
表示機能追加による新規ハード設計と表示系制御の新規開発。

■ソフトウェア: ドライバ構築(LCD表示, 音声IC, 温度センサ, 照度センサなど), 制御アプリ

■ハードウェア: 装置回路設計

※開発担当: 検出器のハードウェア、警報機のソフトウェア及びハードウェア

開発環境

CPU: [OS] NORTIV4 (iTRON)

[言語] C, C++

